

全方角から見た

エスコンフィールドHOKKAIDO工事現場

※建設地周辺は、工事車両も多く行き交います。
付近を通る際は、十分にお気を付けてください。

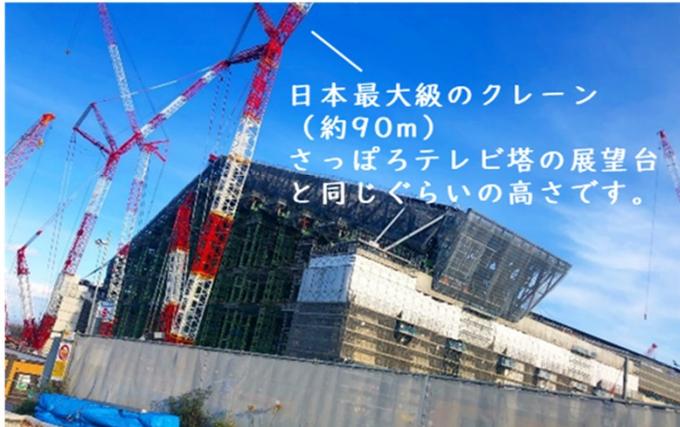


きたひろFビレッジ通信

-vol.3-
2022.1

〈発行〉
北広島市
ボールパーク
推進期成会
(市ボールパーク推進室内)

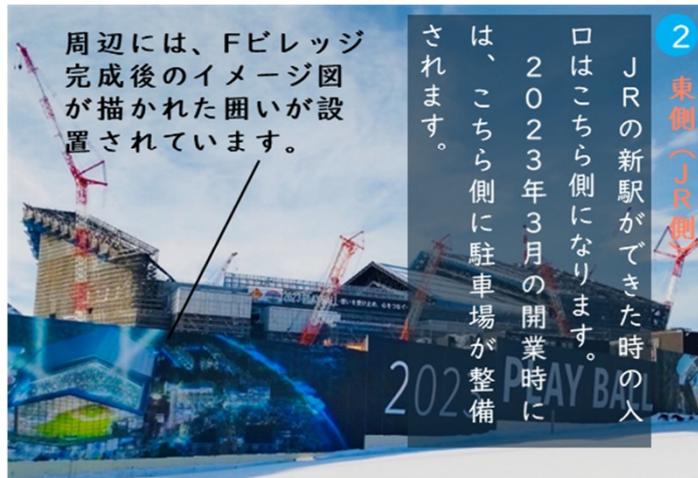
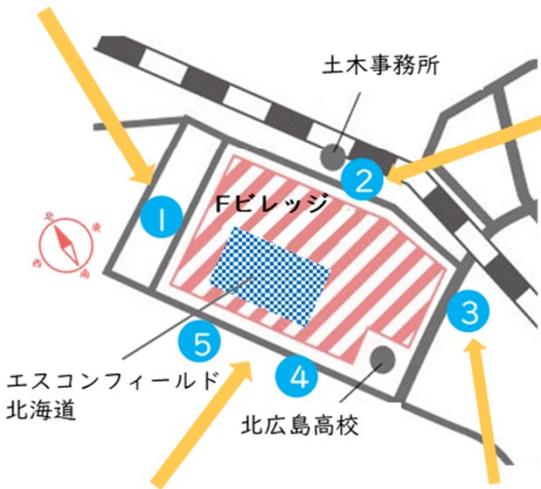
新球場エスコンフィールドの工事進捗も半分を超え、完成予想図ですと見えてきた形に近づいてきました。いよいよ完成まで残り1年です。



日本最大級のクレーン
(約90m)
さっぽろテレビ塔の展望台
と同じぐらいの高さです。

北海道ボールパークFビレッジ建設地は、周辺の道路から見ても迫力満点。それぞれのスポットからの現在の工事の様子を解説していきます！

1 **北側(ホーム側)**
新球場の工事の様子を一番近くで見られる場所です。現在、手前の鉄骨ヤードの上で、可動屋根が組み立てられています。



周辺には、Fビレッジ完成後のイメージ図が描かれた囲いが設置されています。

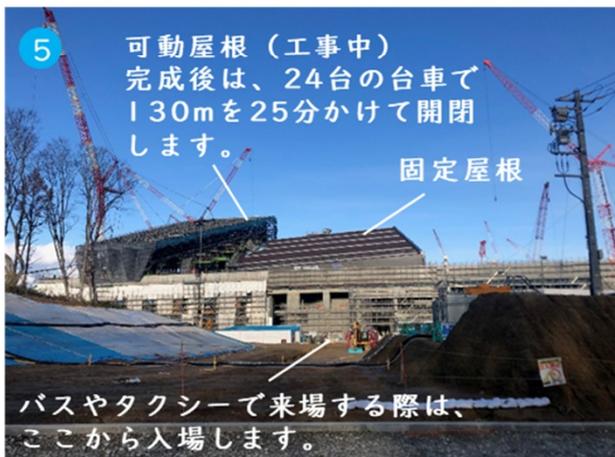
2 **東側(JR側)**
JRの新駅ができた時の入口はこちら側になります。2023年3月の開業には、こちら側に駐車場が整備されます。

4 **西側(レクの森側)**
5 **西側(レクの森側)**
バスやタクシーで来場する時の入口側です。高さ70mのガラス壁の迫力も感じられます。ガラス壁の奥では、沢エリアの工事も進んでいます。



新球場から約80mの場所に14階建てのレジデンスが建設されています。

3 **南側(総合体育館側)**
徒歩でエルフィンロードから歩いてきた時の入口側です。新球場のすぐ東隣では、14階建てのレジデンス「レ・ジェイド北海道ボールパーク」の建設も進められています。



5 **可動屋根(工事中)**
完成後は、24台の台車で130mを25分かけて開閉します。

固定屋根

バスやタクシーで来場する際は、ここから入場します。



4 **天然芝を育てるために、巨大なガラス壁が設置されます。**

高さ70m

世界最大級の大型ビジョン(縦16m×横86m)の鉄骨が見えています。

スポーツを「ささえる」人に
その魅力を聞いてみました。

マネージャー



北広島高校野球部マネージャー

左から、森川 紗菜さん、山本 萌瑛さん、
田村 菜々恵さん、原田 花菜さん

■活動内容は？

部員26名の北広島高校野球部のマネージャーとして、試合ではアナウンスをしたり、普段の練習では、マシンにボールを入れたり、タイムを計測したりして、選手の活動をサポートしています。

■マネージャーをはじめたきっかけは？

森川…中学校で野球をやっていたんですが、怪我が多く、支える側に回ることが多くありました。そこで、**支える側の面白さ**に気付いたからです。山本…おばあちゃんの影響

■「ささえる」立場だからその印象的な経験は？

山本…昨年、全道大会の当番校に当たり、アナウンスなどを担当し、全国レベルの試合を間近で見ることができました。**マネージャーという立場だからこそできる貴重な経験**でした。田村…逆に、自分が弱っているときにも**仲間**のひとりと**して**、部員が声をかけてくれることがうれしいです。

■「ささえる」立場になり変わったことは？

森川…「する」側の時は、自分のことで精一杯でしたが、**「ささえる」側になって、視野が広くなり、辛そうにして**いる人が見えるようになりました。プレーの相談を受けるなど、**野球をしていた時の経験も生かしています。**

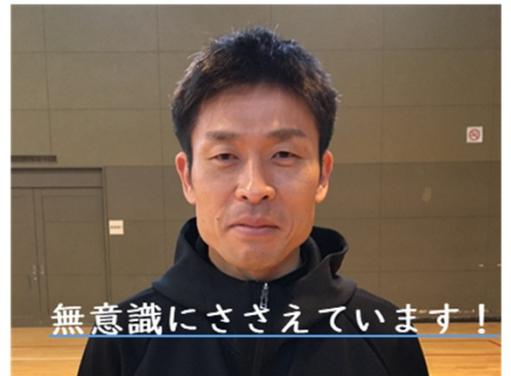
原田…**選手以上に**、他校の先生などとお話する機会が多く、目上の方とお話することに慣れました。

■小中学生のみなさんへ一言

田村…マネージャーは、テレビで見る以上に、うれしいことも辛いこともあります。ぜひ、体験してみたいです。

山本…スポーツを「する」も「みる」も「ささえる」も同じように、うれしいこと、辛いことがあります。**どれも体験してみてもいいと思います。**好きなのはどれか、まずは全部体験してみたいと思います。

親



無意識にささえています！

サッカー少年のお父さん 織田さん

小学生から高校生までの3人の息子のお父さん
織田さん自身は元バスケットボール部

■お子さんとスポーツの関わりは？

小学4年生、6年生、高校1年生の息子が部活やクラブチームに所属してサッカーをしているので、**奥さんとタッグを組んで、送り迎えや応援**をしています。

それぞれが違うチームに所属していて、活動は、3人分合わせるとほぼ毎日あります。**「ささえること」を通して感じる子どもの成長は？**

小さい頃からやっている、ボールを強く蹴れるようになったりという成長は見られます。あとは、いっぱいご

チームの一員として、
スポーツに関わり、
その感動を味わえることが
「ささえる」魅力のひとつ
なのかもしれません。

んを食べていますね。
「ささえている」という感覚はありませんが、スポーツをすることは頭にも健康にも良いので、子どもたちにとって良いことだなと思っています。**無意識にささえていますね！**

指導者



双葉スピリッツヘッドコーチ
福田さん

普段は、焼鳥キッチンあじとで腕を振るう。カレーがとてもし美味しい。

■活動内容は？

市内の野球少年団のヘッドコーチとして、週末に子どもたちに野球の指導をしています。今年で19年目です。

■「ささえる」道を 選んだきっかけは？

小中学生の時、一緒に野球をしていたメンバーがプロになるような奴でした。こういう人がプロになるんだというのを目の当たりにして、「自分は指導者になろう」と思いました。

中学時代、怪我をした時に、相手の試合を見に行くと、弱点を見つけてチームを持ち帰ったりすることで、ベンチで一緒に戦わせてもらうという

う経験もしました。そこで、洞察力も鍛えられたし、今の指導者としての活動に生きていけるなと思います。

■モチベーションは どこから？

やっぱり、好きだからですよ。子どもは素直だから、アドバイスをよく聞いて、成長していくんです。チームの子が、高校生になって、「背番号をもらった!」とお店に報告に来ることもあります。こんな、やめられないです。

■今後、このまちで やりたいことは？

やり遂げたという経験や、いろんな失敗を経験して、本気になれる子を育てていきたいです。

体育館職員



北広島市体育協会
谷中さん

総合体育館で働くお兄さん
学生時代はバドミントン部

■お仕事の内容は？

体育館と緑葉公園の管理やスポーツ教室の運営などをしていきます。市内のスポーツ団体と市民を結びつけるのが私たちの役割ですね。

■「ささえる」道を 選んだきっかけは？

ずっとスポーツが好きでしたが、スポーツを専門に学んだわけでも、運動神経が良いわけでもないの、コーチやトレーナーではない別の形でスポーツに関わりたいと考え、今に至ります。

■「ささえる」立場の 面白さとは？

例えば「とび箱・マット教室」を「とび箱・マット・

トランポリン教室」にタイトルを変えるのと参加者が増えるんです。(これは私の事業ではないですが笑) そんなひと工夫で、スポーツをする人が増える瞬間に直に立ちあえることも、この仕事の面白さだと思います。

■今後、このまちで やりたいことは？

Fビレッジ開業をきっかけに、市民スポーツとプロスポーツをうまく連携させて、スポーツ人口を増やしていきたいですね。

スポーツの楽しみ方は「する」「みる」だけではないんです!

球団職員



(株)ファイターズ・スポーツ&
エンターテイメント 山中さん

エンターテイメントクリエイション部
オペレートクリエイショングループ所属

■お仕事の内容は？

試合やセレモニーの進行管理のほか、ファイターズボラティアの方などと連携して、球場にいらっしゃるお客様に野球を楽しんで、来て良かったと思っただけだけではなく、環境づくりをしています。

■この道を選んだ きっかけは？

大学卒業後、アメリカに野球をしながら留学しました。

日本に帰ってくる時に、教員になって高校生に野球を教えるか、プロ野球の世界に関わるか考え、まずは外国人選手の手通訳としてファイターズに入社しました。選手も温かく、アットホームなファイターズが好きになりました。

球団の中でも、お客様と身近に接することができる部署で、直接声をいただけるのは面白いですね。そして、セレモニー等の進行を行うので、球団の節目節目に立ちあえるのも魅力です。

■Fビレッジ開業後、 やりたいことは？

たくさんありますよ! Fビレッジでは、今までの楽しさがあるのは当たり前です。新しいものをみなさんと作って、今までの楽しさを楽

しなくて、ハードは間違いなく良いものができるので、接客などのソフトの部分の準備をしっかりしていきたいと思えます!

「ファイターズボランティア」とは？



インタビューでもお話が出てきた、「ファイターズボランティア」とは、ファイターズの試合の時に場内で案内や来場プレゼントの配布、イベント開催時の運営の補助をするボランティアのことです。

現在、札幌ドームで活動していますが、新球場で試合が行われるようになれば、その活動の場ももちろん新球場に！

同じ想いの仲間を見つけたり、スポーツビジネスの現場を知ることができたり、野球に詳しくなったり…

きっと、Fビレッジでのボランティアの活動は球場の中だけに留まりません。

来年以降、ボランティアの募集もはじまる予定とのこと！

「みる」だけではなく、チームの一員として「ささえる」という形でファイターズを応援するのも違った魅力がありそうです！

「ボールパーク雪像プロジェクト」に参加しよう！

北広島市芸術文化ホール横の広場でFビレッジやファイターズに関連する雪像を制作する、「ボールパーク雪像プロジェクト」を実施します。

今年は、ファイターズのマスコットのB☆BやFビレッジのロゴを制作予定。

一緒に雪像を制作する市民ボランティア、そして、今年は市民雪像も募集します。

一緒に雪像を制作する市民ボランティア、そして、今年は市民雪像も募集します。

詳細は市ホームページをご確認ください！

※作業期間※

1月29日（土）～2月6日（日）

※作業時間※

平日 18時～20時

土日祝 13時～15時

※会場※

芸術文化ホール横

（北広島駅東口側）

市HP↓



ボランティアとして参加



雪像制作チームで参加



お披露目会に参加

Fビレッジに関する情報はここをチェック！

◆北広島市HP内 ボールパーク特設サイト



工事の進捗状況やイベントのお知らせなどが随時掲載されています。最新情報はここをチェック！

◆BDP Twitterアカウント



市内の若手、BALL PARK DREAM PROJECTのメンバーが、活動や建設地の様子等を発信しています。

◆Fビレッジ公式サイト



動画やイラスト付きでFビレッジが紹介されています。このサイトを見れば、ワクワクすること間違いなし！

◆BDP Instagramアカウント



Twitterと同じくBDPメンバーが、情報発信中。建設工事が進んでいる様子がよくわかります！